

Tokyo Tokyo FESTIVAL スペシャル 13 『光の速さ -The Speed of Light-』 ツアー型演劇公演詳細決定のお知らせ

東京都と公益財団法人東京都歴史文化財団は、Tokyo Tokyo FESTIVAL の一環として、『光の速さ -The Speed of Light-』を実施します。

本事業は、2020年に向けて新たな企画アイデアを広く一般から募集し、応募総数2,436件の中から選ばれた13企画「Tokyo Tokyo FESTIVAL スペシャル13」の一つです。

本事業のメインとなるツアー型演劇公演は、公募で集まった東京在住65歳以上の20名程度の出演者と、アルゼンチン出身の演出家マルコ・カナーレが、東京の街を舞台に作り上げる演劇作品です。観客は出演者とともに、現代と伝統を象徴する東京の街の各スポットを巡りながら演劇を観覧できます。

この度、ツアー型演劇公演の詳細が決まりましたので、下記のとおり、お知らせします。

記

【公演概要】

- 1 日 時 2020年5月9日(土曜日)、10日(日曜日)、
13日(水曜日)、16日(土曜日)、17日(日曜日)、
20日(水曜日)、23日(土曜日)、24日(日曜日)、
27日(水曜日)、30日(土曜日) [全10公演]
※水曜日は16:00～、土曜日・日曜日は14:00～
※公演時間は、移動を含み4時間程度
- 2 会 場 ①集合場所：渋谷ストリーム前 金王橋広場
②経由地点：東京都世田谷区太子堂周辺
③最終地点：太子堂八幡神社
- 3 内 容 東京でのリサーチを基に、アルゼンチン出身の演出家マルコ・カナーレが書き下ろした過去・現在・未来の3編で織りなすフィクションの物語です。観客は出演者とともに、電車や徒歩等で都内の3つの地点を巡ります。
- 4 作・演出 マルコ・カナーレ
- 5 観 覧 有料 ※チケット詳細は裏面をご覧ください。
- 6 定 員 各日120名(予定)
- 7 主 催 東京都、公益財団法人東京都歴史文化財団
- 8 後 援 アルゼンチン共和国大使館
- 9 協 力 渋谷ストリーム



写真: Juan Ignacio Fernández and Ignacio Ragone

(裏面へ続く)

問い合わせ先

生活文化局文化振興部企画調整課

電話 03-5320-7736

公益財団法人東京都歴史文化財団 アーツカウンシル東京

電話 03-6256-8432

【制作詳細】

- 1 能 監 修 喜多流能楽師 佐々木多門
- 2 歌 唱 監 修 宮内康乃（つむぎね）
- 3 楽 器 提 供 / 指 導 茂手木潔子
- 4 音 楽 監 督 フアン・バジャ・カサル
- 5 出 演 者 相沢栄子、今井輝己、今中陽子、小川麗子、小澤淑江、加治祥平、郡いづみ、櫻井せつ子、佐藤菊世、清水芳子、中川昌昭、鍋倉和子、習志野大吾、原野稻津美、平林貴男、美影ふじ、山本春美 ほか

一公演に向けた演出家マルコ・カナレ氏からのコメント

『光の速さ -The Speed of Light-』は、シニア世代とともに東京という街の歴史を知り、その未来を展望する作品です。戦時中に幼少期を過ごした方もいれば、戦後復興であったり政治運動が盛んな時期など、それぞれが駆け抜けてきた時代のエピソードとともに、今は亡き、あるいはまだ生まれていない命へ想いを馳せる。そんな彼らの記憶やビジョンをもとに、物語やセクシュアリティ、死後の世界、信仰心などを浮かび上がらせます。

「東京」という大舞台（会場となるのは家屋や道端、神社など）で繰り広げられるこの演劇的な旅路では、能、タンゴ、盆踊りといった代々受け継がれてきた歌や踊りなどが繰り広げられるとともに、能の起源と言われる松の木を探しに出かける老女、子どもが姿を消し大蛇に支配された未来の終末世界、人類を救うためゴミで建てられた島などの物語が展開していきます。

『光の速さ -The Speed of Light-』とは、東京のシニアたちの遺産であり、彼らの人生そのものなのです。



●作・演出：マルコ・カナレ / Marco Canale

1977 年生まれ、アルゼンチン ブエノス・アイレス出身。演劇、映像作家。都市を旅して周り、公共またはプライベートの、あるいは神聖な場所を訪れ、伝記、ドキュメンタリー、フィクションを通してそのコミュニティと共に創作を行う。「The Speed of Light プロジェクト」はブエノス・アイレスで初演され、その後ドイツ版を発表。その他にも作品は様々な国や文化圏で上演されており、エディンバラ・フェスティバル(UK)、世界文化の家(ベルリン)、Theatre Row(ニューヨーク)、ヤング・ヴィック劇場(ロンドン)、BAD Bilbao(スペイン)、Casa de America(マドリッド)、Cervantes Theater(アルゼンチン)にて発表。

【チケット販売詳細】

- (1)料 金：一般 3,000 円、25 歳以下 2,000 円、高校生以下 1,000 円、小学生以下無料
障がい者手帳をお持ちの方は 2,700 円(付添いの方は 1 名無料)
※公演中の移動経費はチケット料金に含まれます。
※25 歳以下の方は、当日受付にて年齢確認のできるものをご提示ください。
※小学生以下の方は保護者同伴の上ご参加ください。
※障がい者手帳をお持ちの方は、当日受付にて障がい者手帳をご提示ください。
※車椅子・ベビーカーをご利用の方や鑑賞にあたって介助を必要とされる方は、事前に『光の速さ』公演事務局(合同会社syuz gen内)までご連絡ください。
- (2)販 売 日：2020 年 3 月 1 日(日曜日) 午前 10 時開始
- (3)購入方法：チケットぴあ TEL：0570-02-9999(P コード 499814) WEB：<http://t.pia.jp>
チケットぴあ店舗等でも直接販売

問い合わせ先

『光の速さ』公演事務局(合同会社syuz gen内)
〒116-0013 荒川区西日暮里 5-6-10 gran+ NISHINIPPORI 6階
TEL：03-4213-4290 FAX：03-4333-0878



『光の速さ-The Speed of Light-』公式ウェブサイト

『光の速さ-The Speed of Light-』とは

アルゼンチン出身の演劇／映像作家マルコ・カナレ氏による演劇プロジェクト。

東京の街を舞台に東京で暮らす高齢者の方々と共に作るツアー型演劇作品を中心に展開します。

東京という都市を様々な角度から見つめ、その先の未来をも想像させる作品を3つの方法で展開します。

● ツアー型演劇

本企画のメイン要素であり、東京に住む一般の高齢者と共に創り上げるツアー型の演劇作品。公演では、物語の進行と同時に、観客を出演者が案内し、都内の様々な場所を訪れます。その行く先々で土地にまつわる史実や証言、また、個人史、そしてフィクションを交えて、芝居や歌、踊りのパフォーマンスを繰り広げ、現代と過去の物語を紡ぎます。

【公演日程】2020年5月

● ドキュメンタリー映像

本企画のリサーチ段階から演劇作品ができるまでの全体の過程を記録します。その土地の歴史や特性を活かした演劇というフィクションと、過程を捉えたドキュメンタリーにより構成され、出演する高齢者のインタビューも含めた映像作品を公開予定です。

【公開時期】2020年夏頃

● 短編動画

東京で暮らす都内の思い出の場所やそのエピソードについてインタビューします。

演劇公演に先駆けて、出演者たちそれぞれの物語を描いた短編動画を公式YouTubeチャンネル及び東京動画で順次公開します。

【公開時期】2020年春頃

公式 YouTube チャンネル：https://www.youtube.com/channel/UCJ_YUoDFpz8xucuZGCFx5Bg/

「Tokyo Tokyo FESTIVAL」とは

オリンピック・パラリンピックが開催される2020年の東京を文化の面から盛り上げるため、多彩な文化プログラムを展開し、芸術文化都市東京の魅力を伝える取組です。



Tokyo Tokyo FESTIVAL
公式ウェブサイト

「Tokyo Tokyo FESTIVAL スペシャル 13」とは

斬新で独創的な企画や、より多くの人々が参加できる企画を幅広く募り、Tokyo Tokyo FESTIVALの中核を彩る事業として、東京都及び公益財団法人東京都歴史文化財団 アーツカウンシル東京が実施するものです。

国内外から応募のあった2,436件から選定した13の企画を、「Tokyo Tokyo FESTIVAL スペシャル13」と総称し、オリンピック・パラリンピックが開催される2020年にかけて、展開しています。



Tokyo Tokyo FESTIVAL
スペシャル 13 ウェブサイト

「2020年に向けた実行プラン」事業

本件は、「2020年に向けた実行プラン」に係る事業です。

「スマートシティ 政策の柱8 芸術文化の振興」

本件は、「ホストシティ Tokyo プロジェクト」に係る事業です。

「カテゴリー：魅力発信 プロジェクト名：東京文化プログラムの拡充・推進」